

總鎮守八幡神社

発行人 敬神婦人会
編集責任者 廣報員 豊予社
印刷 (株) 豊予社

御鎮座一三〇〇年記念日大祭

去る平成二十九年八月十九日、八幡浜の地名の起源である總鎮守八幡神社御鎮座一三〇〇年記念日大祭が行われ、八幡浜市内外から氏子崇敬者およそ百名のご参列をいただきました。



奉納行事 ①

御献花

八幡浜いけばな会は市内の六流派の人たちで構成され、(奉納時) 牧野恒甫会長以下二十三名の会員がおられます。毎年八月十九日の御鎮座記念日祭に、流派を超えて欠かさずご奉仕いただいております。昭和三十六年ご奉仕開始以来、(記念日大祭当年で) 連続五十七回を数えます。



奉納行事 ②

伊予万歳

伊予万歳は愛媛県の代表的な民謡の一つです。その起源はおおよそ三百年前にかのぼり、江戸時代中期の寛永年間に松山藩松平初代藩主定行公が愛知県の「知多万歳」を招いたことに始まるといわれています。正月二日に松山で「大夫」と「才蔵」の二人での舞踊が始まり、文化・文政の頃から二十人余りで唄をうたって「万歳」を行うよう



奉納行事 ③

舞楽万歳楽

この舞はその昔、中国の唐の時代、瑞光とされる鳳凰が皇帝のもとに飛んできて「万歳」と祝福したと伝えられ、その故事に倣って作られたといわれています。古来より天皇陛下の御代替わりの儀式である御即位の礼で演奏され、平成の御大礼の際にも宴の場で

十名御臨席の下、清家貞宏宮司挨拶、氏子会宮本明裕会長挨拶に続き、ご来賓を代表いただき、遠路大阪からお越しの評論家石平様の御発声で乾杯。おめでたい日に因み銘酒「萬歳楽」を始め、八幡浜の地酒「梅美人」「川亀」「鯉の勢」を御神酒にご用意。和やかな歓談の後、敬神婦人会國分美由紀会長の挨拶でおひらきとなりました。

御創建と式年大祭

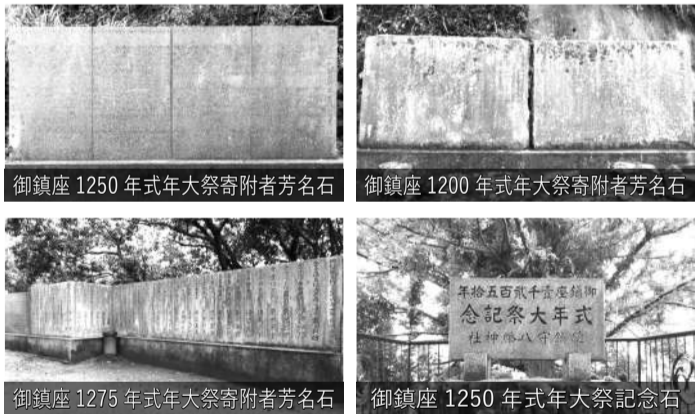
八幡神社の御創建は奈良朝にさかのぼります。元正天皇の御宇、養老元年(皇紀一三七七年・西暦七一九年)八月十九日、神主始祖清家治部大夫清原貞綱が矢野郷三十三箇村(八幡浜市、西宇和郡全域、大洲市平野町野田、平地を含む)の總鎮守として御創建申し上げた神社でございます。

御祭神は第十五代応神天皇を主祭神とし、相殿には応神天皇の御母君である神功皇后、また宗像三女神(比売大神)をお祀りしております。八幡様で有名な九州・大分県の旧宮幣大社宇佐神宮(宇佐八幡)は当社より八年後の神龜二年(皇紀一三八五年・西暦七二五年)に御創建になられ、御祭神の奉斎順も同じであることから、当社社は宇佐神宮の御本源であるといわれております。



晴天のもと、氏子崇敬者の皆様のお蔭をもちまして一三〇〇年という輝かしい日を迎えることができましたことに感謝申し上げます。これから第ごさいます。これから大氏神八幡神社の大神様の御神徳を十分お受けいた

社は約四万五千社あります。当社はその中で、河内国誉田八幡宮、筑前国宇美宮、筑前国香椎宮に次いで第四番目に古い神社であります。



- 御鎮座一三〇〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座一二七五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座一二五〇年式年大祭 十月十五日(西暦一九一七年)
- 御鎮座一二二五年式年大祭 十月十五日(西暦一九一七年)
- 御鎮座一二〇〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座一一七五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座一一五〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座一一二五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座一一〇〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座一〇七五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座一〇五〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座一〇二五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座一〇〇〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座九七五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座九五〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座九二五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座九〇〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座八七五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座八五〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座八二五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座八〇〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座七七五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座七五〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座七二五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座七〇〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座六七五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座六五〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座六二五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座六〇〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座五七五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座五五〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座五二五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座五〇〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座四七五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座四五〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座四二五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座四〇〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座三七五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座三五〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座三二五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座三〇〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座二七五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座二五〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座二二五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座二〇〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座一七五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座一五〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座一二五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座一〇〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座七五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座五〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座二五年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)
- 御鎮座〇年式年大祭 三月十八日(西暦一九一七年)

こくぶ内科クリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土
AM 9:00 ~ 12:00	○	○	○	○	○	○
PM 4:00 ~ 7:00	○	○	○	○	○	○

休診日：土曜日午後、日曜、祝日

〒796-0010 愛媛県八幡浜市松柏乙 999
TEL 0894-24-0999

思い出を美しく

松竹写真館

八幡浜市昭和通り
TEL 22-0797

あたたかいペガサスの家族葬

エミリアホール

想空、感

株式会社 ペガサス・フレンティ

〒796-0001 愛媛県八幡浜市向灘2897-3
☎0894-35-6325

～あなたにとって第二のわが家～

サービス付高齢者住宅 **ゆとう**

きずな湯島

〒796-8010 八幡浜市五反田湯島1-506-1
TEL 0894-21-1674
FAX 0894-21-1675

御鎮座一三〇〇年秋季例大祭



唐櫃奉昇として(一社)八幡浜青年会議所理事長 辻朝照様、八幡浜商工会議所青年部会長 菊池敬様に御奉仕賜りました。

午前八時半、奉仕者参列者全員手水で清め、拝殿にてお祓いを受けた後に参進。献幣使が持参した幣帛(お供え物)を入れた唐櫃を拝殿奥の上座まで運ばれました。

午に神社前を出発(宮出し)、氏子区内を御巡幸。道の駅みなと等で休憩後、向灘日の丸倉庫で御旅所祭。片山町唐獅子保存会の唐獅子奉納、また神事の中で未就学児から小学生二十人の八幡神子が神子舞を、奉納しました。本年度区切りとなる八幡神子、きらびやかな装束を着けての舞に参列者は目を細めていました。

当日朝はお清めの雨でありましたが、昼前にはあがり、無事宮入りまで納めることができました。一つ残念なことは、千三百年式年大祭記念で予定していた御神馬が雨の為に来浜叶わなかったこと。またいつか御神馬の復活を願うばかりでございます。

本殿祭に続いて神幸祭。青神輿、白神輿、赤神輿が正

去る平成二十九年十月十九日、御鎮座千三百年を迎えた総鎮守八幡神社の秋季例大祭が斎行されました。例年の秋祭りとは違い、二十五年に一度の式年大祭でございました。

本年は献幣使として愛媛県神社庁副庁長、松山市・伊豫豆比古命神社(椿神社)宮司 長曾我部昭一郎様、同随員として愛媛県神社庁祭式委員、久万高原町・三島神社 禰宜 佐藤肇国様に御奉仕頂きました。さらに

神事を祀る御本殿を開扉、献饌、祝詞奏上に続き、献幣使随員が唐櫃の中から幣帛を取り出し、若宮司が御本殿に奉りました。献幣使の祭詞奏上、宮本明裕氏子会会長の祈願詞奏上に続き、若宮司による朝日舞の奉納、宮司献幣使以下代表参列者の玉串拝礼、撤饌、閉扉と式年大祭ならではの神事を滞りなく納めることができました。

本殿祭に続いて神幸祭。青神輿、白神輿、赤神輿が正

清家貞宏宮司におかれましては、神職階位最高の浄階、神職身分一級を授与されました。

本来であれば、令和三年三月に東京の神社本庁で伝達式の予定でしたが、コロナ禍で取り止めとなり、その分五月十五日、当八幡神社御神前に於きまして伝達式が行われました。

当日は愛媛県神社庁庁長、宇和島市和霊神社宮司 三輪田泰生様、愛媛県神社庁主事、松前町稲荷神社宮司 神山春明様がお足元の悪い中、お越し頂きました。

氏子会宮本明裕会長、敬神婦人会川本昌子会長、浜部ソヨ子副会長、竹内寿美子副会長、ご参列のもと、厳粛な雰囲気の中で授与式が行われ、三輪田庁長からの御祝辞、清家宮司の御礼の御挨拶がありました。

祝詞の中で出てくる、浄明正直、浄き明き直き正しき真心、という清浄の意味が含まれる言葉で、それぞれ浄階、明階、正階、直階の階位があります。また神職身分は特級、一級、二級上、二級、三級、四級の級位があります。清家宮司様は高校在学中、母君と共に直階を取得され、愛媛県神社庁役員等を歴任されたこと、今回授与の運びとなりました。

この度は誠にめでとございます。

江戸時代後期に製作されたとみられる瓦版に類する刷り物に、絵と文とが記されています。肥後国(現在の熊本県)の夜ごに海に光り物がおこったため、土地の役人がおもむいたところ、アマビエと名乗るものが出現し、役人に対して「当年より六か年の間は諸国で豊作が続く。しかし同時に疫病が流行するから、私の姿を描き写した絵を人々に早々に見せよ。」と予言めいたことを告げ、海の中へ帰っていったとされます。(弘化三年四月中旬)その後、護符や御朱印の印判にアマビエを用いはじめる寺院や神社も各地で見られるようになりました。いずれも「疫病退散」の祈願のためとして用

愛媛県八幡浜市矢野神山鎮座 電話(〇八九四)二二〇三八四

総鎮守八幡神社

此度、総鎮守八幡神社の神職が精魂込めて版を謹製致しました。家で飾っても門口に掲げても、傷まないようにビニール袋で包装しても構いません。氏子崇敬者の皆様が災いに遭わぬよう、疫病の早期終息を祈念しております。



「アマビエ御守札」について

御鎮座一三〇〇年記念式年大祭御造営御寄付のお願い

八幡神社御鎮座壹仟参百年式年大祭奉祝奉賛会会長 宇都宮 賢八
 総鎮守八幡神社宮司 清家 貞宏

「八幡浜」の地名の起源である総鎮守八幡神社は平成二十九年に御鎮座一三〇〇年を迎えました。これもひとえに氏子崇敬者の皆様の御崇敬の賜物と感謝申し上げます。次第でございます。

(トイレの水洗化等)、裏参道のバリアフリー化等、令和四年(二〇二二年)御鎮座一三〇五年夏完遂を目指しております。何卒御賢察戴きまして何分のご協力を伏して御懇願申し上げます。

昔は秋祭りに神子(お稚児)さんが出ておりました。御鎮座一三〇〇年(平成二十九年)を区切りとしました。御鎮座一三〇五年(令和四年)記念として秋祭りに募集します。



令和四年秋祭の八幡神子を募集します

お問い合わせ先
 八幡神社御鎮座壹仟参百年式年大祭奉祝奉賛会事務局
 〒796-0065 愛媛県八幡浜市矢野神山510
 電話 0894-22-0384 FAX 0894-22-2000
 hatimangudoki@mountain.ocn.ne.jp
 ※令和3年12月で一旦受付を締め切る予定でございます。

御鎮座一三〇五年秋季大祭 令和四年十月十九日(水)

●日程
 十月十八日 夕方 練習、衣装渡し
 十月十九日 午前 集合、お化粧、着替え、軽食
 正午 宮出し
 お練りの車に乗って参加
 午後二時頃 御旅所祭 勘定日の丸倉庫で神子舞奉納
 宮入り
 お練りの車に乗って参加、着替え、解散

●参加対象
 身長一四五センチまでの男の子・女の子二十名

●募集期間
 令和四年 六月一日〜九月末日
 募集人数になり次第締め切ります

●コロナ感染状況により中止する場合があります

●お問い合わせ
 八幡神社
 電話〇八九四二二〇三八四
 ご参加お待ちしております。

編集後記
 都合によりしばらく会報をお休みしておりました。原稿を頂いておきながら発行することが叶わず大変ご迷惑をおかけしましたこと、この場を借りてお詫び申し上げます。コロナ禍で大変な生活が続いておりますが、一日も早く平穏な暮らしが出来ることを願っております。会報五十号発行にあたり、原稿をお送りいただいた皆様、編集協力いただいた(株)豊予社の皆様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

印・刷・の

株式会社 豊予社

本社 〒796-0010 八幡浜市松柏甲771番地1
 TEL:0894-22-0144(代) FAX:0894-23-2779
 http://houyosha.jp/

銘菓

うすかわ饅頭

宮川菓子舗

TEL 22-1120

深と織

やまみつ

八幡浜市新川通り TEL 0894 (24) 4545

■不動産の仲介・土地の有効活用のご相談は

(有)メイみやもと商事

八幡浜市レング通
 ☎ 22-0393
 FAX 24-4127